

# 令和2年度 非常時に備えて



福岡県立久留米聴覚特別支援学校

## 【目 次】

- 1 「久留米聴覚安心メール」の活用について . . . . . P1、2
- 2 通常の登下校が危険だと予測される場合の対応について . . . . . P3
- 3 緊急時の幼児児童生徒の引き渡しについて . . . . . P4、5
- 4 備蓄・防災リュックについて . . . . . P6
- 5 緊急時に備えた薬の保管について . . . . . P6



## I 「久留米聴覚安心メール」の活用について

本校では、一斉メール配信システム「久留米聴覚安心メール」を平成26年11月から活用しています。緊急時に、より早く学校からの連絡を受け取ることができる便利なシステムです。まだ入会がお済みでないご家庭は、是非ご入会ください。

### (1) メール配信内容

- ①大雪、暴風雨時の登下校に関する情報
- ②不審者情報や児童生徒の安全情報に関する緊急連絡
- ③感染症等の事故発生に関する緊急連絡
- ④天候による学校行事やPTA行事の日程変更等に関する緊急連絡
- ⑤その他、緊急に保護者や児童生徒に知らせる必要があると判断したもの

### (2) 対象者

- ①本校職員
- ②保護者（原則として各世帯1名）
- ③かいじゅうの森（NPO法人言葉の森久留米）職員



### (3) 入会方法等

次ページの資料を参照し、登録手続きを行ってください。

- ※ 登録された個人情報を配信以外に使用することはありません。
- ※ 安心メールは、アプリ、メールアドレスのどちらでも登録できますが、開封確認の関係上、できるだけ、アプリでの登録にご協力ください。



# 久留米聴覚安心メール 登録のしかた

◆「あんしんメール」ご登録方法は、アプリまたはメールアドレスのどちらでも登録できます◆



## 「あんしんメール」アプリでの登録

- ① 「あんしんメールアプリ」をインストール（無料）
- ② 「あんしんメールアプリ」を起動し、「新規登録」をクリック
- ③ グループ画面の「追加（画面右上）」をクリック
- ④ 下記の登録用メールアドレスのQRコードの読み取りまたはメールアドレスを直接入力し、「グループに登録」をクリック
- ⑤ 必要事項入力後「登録」をクリックし、グループ画面に登録した学校名が表示されると登録完了

① 【iPhone版】



【Android版】



QRコード	「久留米聴覚安心メール」登録用メールアドレス
	※ アプリインストールによる個人情報の収集等は一切ありません
	<b>kds@gw.ansin-anzen.jp</b>

← 直接入力の場合  
必ず半角英数字入力

- ① 右上記のQRコードでアプリがインストールできない場合  
【iPhone版】  
… 「App Store」  
【Android版】  
… 「Playストア」  
から「あんしんメール」を  
検索ください
- ②
- ③
- ④
- ⑤



## メールアドレスでの登録

- ① 下記の登録用メールアドレス (QRコードまたは直接入力) へ空メールを送信

QRコード	「久留米聴覚安心メール」登録用メールアドレス
	※ スマートフォンで空メールを送信する際は、 <u>件名に任意の一文(「あ」等)</u> を入れて送信して下さい
	<b>kds@gw.ansin-anzen.jp</b>

← 直接入力の場合  
必ず半角英数字入力

- ② 返信メール本文に記載のURLをクリック
- ③ 「本登録画面へ」をクリック
- ④ 表示された登録画面の項目を入力
- ⑤ 「入力内容確認」をクリック
- ⑥ 登録内容を確認し、「登録」をクリック
- ⑦ 「登録完了」画面が表示されると登録完了



【ドメイン指定受信設定】 **【ご注意】** 空メールを送っても返信が来ない場合



ドメイン (ansin.jp) 指定受信の設定をお願いします  
※ メールアドレス指定ではありません  
※ 設定ができない場合、この用紙をお持ちになり  
各携帯電話ショップにて設定をお願いして下さい

● 株式会社テクノミックス (<http://tmix.co.jp/>) ●  
登録方法のお問い合わせは、  
①学校名 ②お名前 ③電話番号  
④お問い合わせ内容 をご記入の上、  
株式会社テクノミックス qa@tmix.co.jp まで  
メールにてお問い合わせください。

※ 「久留米聴覚安心メール」は、ゆめタウン久留米さんの協賛により  
運用されています。

## 2 通常の登下校が危険だと予測される場合の対応について

### (1) 自然災害が予測される場合の登下校に関する基本的な考え方

大雨・台風、大雪などによって登下校時に危険が予測される場合は、幼児児童生徒等の安全を確保するために、臨時休業や学校待機等の措置をとることがあります。

その際、気象情報、河川情報、交通機関の運行情報、自治体が発令する避難に関する情報などを収集して判断していきます。しかし、本校の校区は大変広いいため、学校が判断した内容とご家庭周辺の状況が異なる場合もあります。登下校に関しては、ご家族の安全確保を最優先していただき、ご家庭で判断していただきますようお願いいたします。

なお、大雨・台風、大雪などの影響によって登校できなかった場合や、交通機関の乱れによって遅れた場合には、欠席・遅刻扱いにならないことを申し添えます。

### (2) 臨時休業等の判断と連絡体制について

自然災害が予測される場合の臨時休業等の判断は、なるべく前日の下校時までに行うようにしますが、気象情報や土砂災害警戒警報等の発令状況によっては、前日の夜や当日の朝の判断になることもあります。臨時休業等の判断をした場合は、学校ホームページにお知らせを掲載し、学校安心メールでも連絡をします。また、文書やメール等による連絡は以下のように行います。

#### ① 前日 12:00 までに判断した場合

下校時に文書を配布する。

#### ② 前日 16:00 までに判断した場合

19:00 までに学校安心メールで連絡する。

#### ③ 当日 5:30 までに休校の判断をした場合

6:00～6:30 に学校安心メールで連絡する。



### (3) 緊急時における下校時の判断について

気象情報や土砂災害警戒警報等により、下校時に危険性が予測される場合には、下校時刻を早めたり、保護者への引き渡し・学校待機等の措置をとったりすることがあります。このような場合には、担任から電話・メールにて連絡をし、お迎えの可否、お迎えの時間、下校方法等を確認します。連絡が取れない場合は学校待機とします。同時に学校ホームページにお知らせを掲載し、学校安心メールでも連絡をします。

なお、学校からの連絡がなくても、自宅周辺において危険が差し迫っていると感じられた場合には、保護者の判断において早めのお迎えをお願いいたします。ご家族の安全確保を最優先していただき、ご家庭で判断していただきますようお願いいたします。

#### (4) 緊急時の下校体制について

緊急時には、できる限り保護者によるお迎えをお願いします。学校としてもできる限りの対応をしますが、緊急時には教員やその家族も被災している場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

どうしても保護者のお迎えが難しく、公共交通機関を使つての帰宅となる場合には、次の要領での下校とします。

- 担任が保護者と電話・メールで下校手段の確認をします。
- 教員が西鉄久留米駅、JR久留米駅まで付き添つて下校指導を行います。
- 帰宅確認後すぐに、保護者より担任に報告をしてください。

#### ① 放課後等デイサービス事業所利用

緊急時における下校等の判断については、かいじゅうの森には学校安心メールで連絡をします。その他の事業所については、学校からの連絡後、各ご家庭よりご連絡ください。事業所の利用を予定していた場合には、利用の有無について確認し、変更がある場合（利用のキャンセル等）には、必ず担任にご連絡ください。

#### ② 校外学習や職場体験等に出かけている場合

- 学校担当者が体験先等と連絡を取り、帰宅手段について確認します。
- その後、保護者と連絡を取り、帰宅できるようにします。
- 帰宅後、保護者より担任へご連絡ください。

### 3 緊急時の幼児児童生徒の引き渡しについて



#### (1) 基本的な考え方

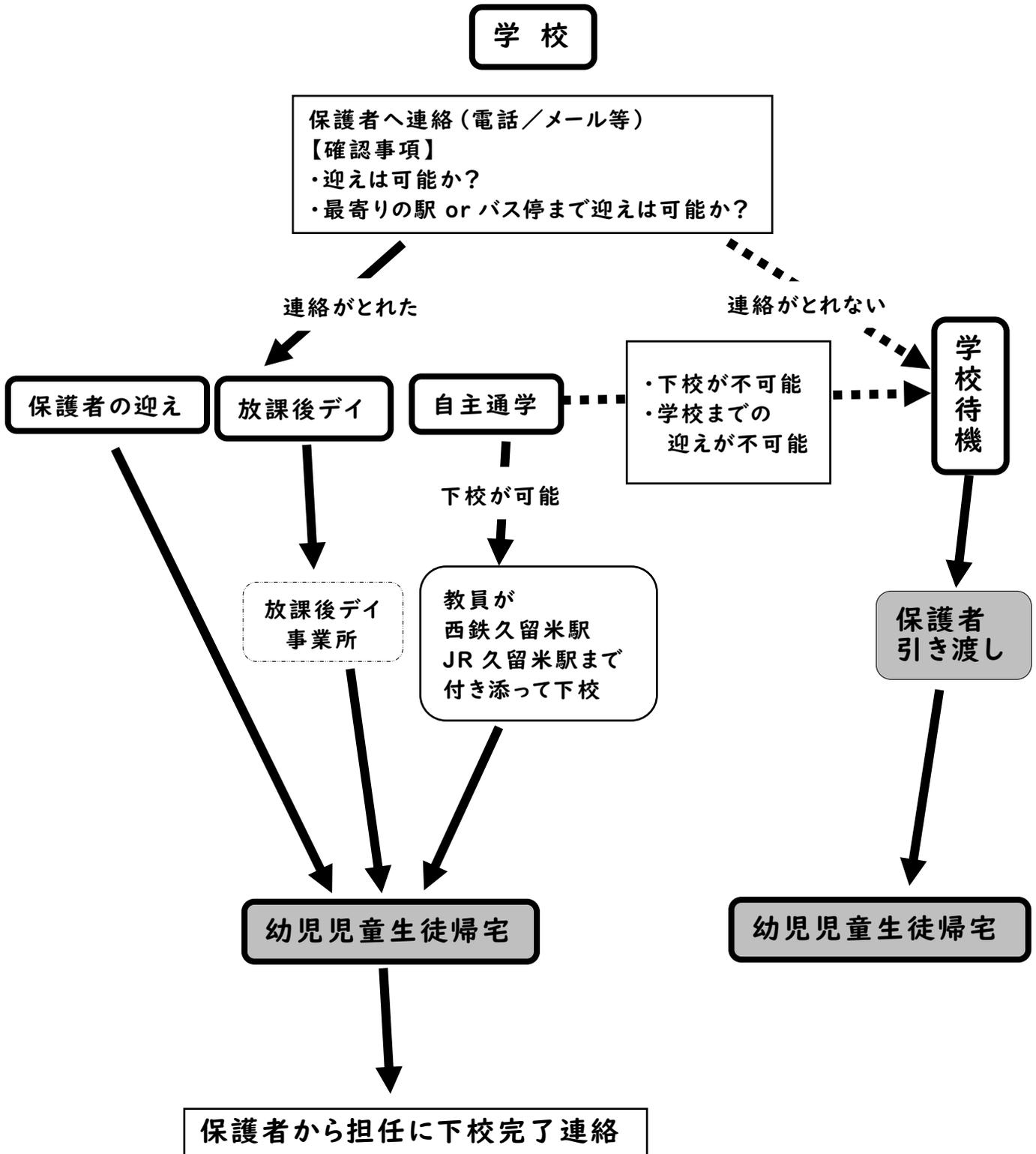
小学部・中学部児童生徒の自主通学による通常の下校が危険であると判断した場合には、児童生徒を学校待機とし、迎えに来られた保護者に引き渡します。（代理の方が迎えに来られる際には、必ず担任にご連絡ください。）

#### (2) 保護者への連絡方法

- 登録していただいている学校安心メールに配信します。（登録されていない家庭には、担任から連絡を行います。）

○大規模な地震の場合には、発生後に通信手段（電話やメール）が使用できなくなり、学校と保護者との連絡が取れなくなることも予想されます。自宅周辺で震度5以上の地震が発生した場合や大雨・大雪による危険を感じられた場合には、直接学校にお迎えに来てください。ただし、災害が大きい場合にはご家族の安全確保を最優先していただき、無理をしないでください。

# 通常の下校が危険だと予測される場合の対応について



## 4 備蓄・防災リュックについて

(1) 学校備蓄について（原則全校一斉に使用する）

一人当たり、レトルトの救給カレー1食分、保存飲料水1本

(2) 防災リュック（学校保管用の災害対応個人備蓄）について

大規模災害に備え、幼児児童生徒一人一人に応じた以下の物をご準備ください。学校で保管し、長期休業中は各家庭に持ち帰ります。消費期限の確認や物資補給は、各家庭でお願いします。

①リュック等

お子さんの身体の大きさに応じた物をご準備願います。

※リュックにはお子さんの名前が分かる大きめの名札をつけてください。

②3食分の保存食料（そのまま食べられるもの）

例：栄養調整食品（カロリーメイト等）、乾パン、ゼリー飲料、クッキー等

※お湯を必要とするカップ麺等をご遠慮ください。

③保存飲料水（幼児児童生徒の実態に合わせて本数は調整してください。）

幼稚部：500ml 1本

小学部：500ml 2本

中学部：500ml 3～4本



④災害緊急時連絡票

緊急時連絡先や配慮事項を別添の「災害緊急時連絡票」に記入の上、すぐに取り出せるようにリュックに入れておいてください。

⑤その他必要な物資

例：タオル、ティッシュ、ウエットシート、ビニール袋、レインコート、スプーン・フォーク・箸類、季節に応じた服、下着、生理用品、紙おむつ、電池（補聴器、人工内耳用）、薬（要冷蔵のもの以外）懐中電灯、軍手

## 5 緊急時に備えた薬の保管について

(1) 緊急時に与薬を依頼される場合は、「災害緊急時与薬等依頼書」に必要事項をご記入の上、薬と一緒にご提出ください。

※薬の保管は、常温保存のものは個人のリュック内、要冷蔵のものは保健室で行います。

(2) 薬は、医師が処方し、調剤されたものに限りです。

※市販薬はお受けできません。

